

あなたが主語になる1200メートル

(※1200メートル：ミュージアムロードの全長約1、2km)

神戸の魅力が、山と海とが間近に迫っている事から生まれる都市景観にある事は言うまでもありませんが、それ故に急な坂道が南北移動のしやすさ(ウォークビリティ)を阻んでいます。街路の所々に溜まりとなる場所を設けたり、市民や来訪者等が参加できるしくみを導入する事で、単なる移動のための坂ではなく**自分が目的を持つ主体として歩き過せる**、すなわち**自分がこの街路の主語になれる**ようなミュージアムロードを目指します。

◆あなたが主語になる3つのキーワード

「過ごせる」

摩耶山と灘の浜が間近に迫る環境を享受できる様、ベンチやカウンターなど**楽しみつつ過ごせる施設**を豊富に設置します。

《過ごせるの例》

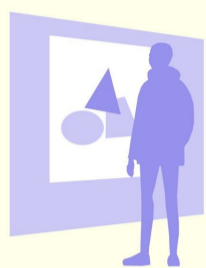


Reading under the Tree
街路樹の下のベンチで読書をして過ごす

「出会える」

様々なアートや美味しい物・掘り出し物に**出会ったり**、人との語らいを楽しむきっかけになる場所を豊富に設置します。

《出会えるの例》



Works by unknown artist
名も無き作家の作品に心を動かされる

「叶える」

自分の作品やパフォーマンスを多くの人に観てもらいたい、起業したいといった夢を**叶える場所**と**仕組み**を作ります。

《叶えるの例》



Paint on the Artist Wall
街路のアーティストウォールに絵を描く



Cherry blossom viewing
お花見に人々が集い通りが華やぐ



Shopping from a Food Truck
キッチンカーでおいしいランチに出会う



Challengeshop by Student
学生による店舗運営を通じて起業を体験



On the way of visit Museums
美術館巡りの途中でポケットパークで昼食



Encounter friend on Sloping path
坂を下りてくる友達と出会いしばしの間おしゃべり



Short film Festival
灘駅前拱橋の底面に短編自主制作映画を投影、市民に公開



Cheer on Student club activities
中学校の部活の練習試合に声援を送る



Conversation in Flea market
通りのフリーマーケットで掘り出し物を見つける



Display a piece on Street
自分の作品を街路に展示して芸術家の夢に一歩近づく



Water the flowers (marigold)
通りの花を育て愛着も育てる(灘区の花：マリーゴールド)



Insight from Church and Temple
教会や寺院の掲示板から人生の気づきに出会う



Street Performance
大道芸や音楽で道行く人を釘付けにしたい

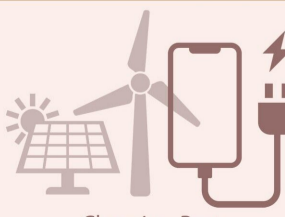
低速自動走行モビリティ



Green Slow Mobility

●坂の登り下りを高齢者や障害者でも楽に行えるよう、**低速自動走行モビリティ**を導入します。県立美術館・JR、阪神、阪急の駅・王子動物園等に充電ポートを兼ねたモビリティステーションを設置します。美術館や動物園の入場券の半券で無料利用できるなどのサービスを行ない、王子公園エリアと海岸通りエリアとの往来を促進します。

グリーン電力による充電ポート



Charging Port

●通り上の各施設で長時間過ごしたり、リモートワークにも対応できるように、Wi-Fi及びPCや携帯電話の充電に対応した電源を各所に完備します。電源には太陽光や、六甲おろしに代表される神戸特有の風を利用した超小型風力発電といった**グリーン電力**を用います。低速自動走行モビリティの電源の一部にも、グリーン電力を利用します。

《王子動物園～阪急高架間》

「語らいの坂」

関学王子キャンパスが出来る事で多くの学生が通うようになります。通りに**学生などが語らえる溜まり**を設けると共に、王子動物園の向かいに**美術館巡りをする人などが憩える場所**を設けます。学生運営の店舗を設け、起業を夢見る学生に経験の機会をつくります。

《阪急高架～JR灘駅北口》

「桜と橋の下の溜まり場」

街路樹(桜)に恵まれた環境を活かし、**桜を囲むベンチやテーブル**を配置し、花見の季節以外でも緑の下で**過ごせる場所**にします。灘駅前拱橋のアーチ底面に映画やプロジェクションマッピングの映像を写しクリエイターの作品発表の場所にします。

《JR灘駅南北広場間》

「結びのブリッジ」

灘駅は人の動きの結節点ですが、駅の自由通路があるにせよ南北の街路としては分断されています。街路の軸線上に**連絡橋**を設ける事で、**視覚的にも南北のつながり**を意識づけます。山側も海側も臨める視点場になり、またストリートパフォーマンスなども行える場所にします。

《JR灘駅南口～阪神高速間》

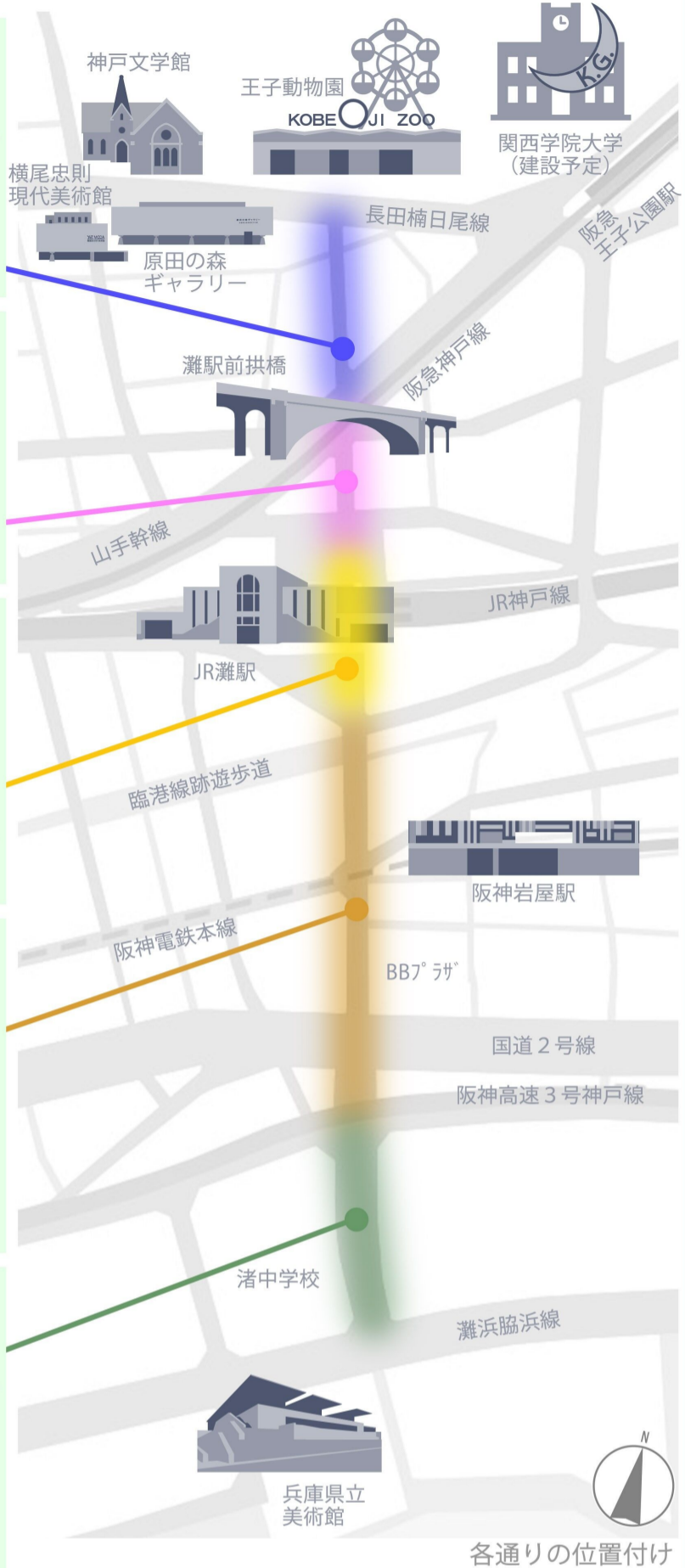
「BE ARTIST STREET」

BBプラザ美術館やストリートアートがあり芸術を感じる通りですが、一歩進めて**市民や学生が気軽に芸術表現**ができる「アーティストウォール」を設置します。「自分がアーティストになる」通りとして、ここに**作品を展示する事が、市民だけでなく全国の芸術家の卵の目標になるような位置付け**を目指します。

《阪神高速～県立美術館間》

「集いのスタジアム」

市立渚中学校のグラウンドと一体になった**集いの空間**を提案します。グラウンドをスタジアムに見立て**観覧席を兼ねた段床**を設けます。平日は中学校の部活などを眺めつつ過ごせる場所とし、休日などはマルシェなどのイベントスペースとしてグラウンドを含めた活用をします。



◆整備手法・利便施設

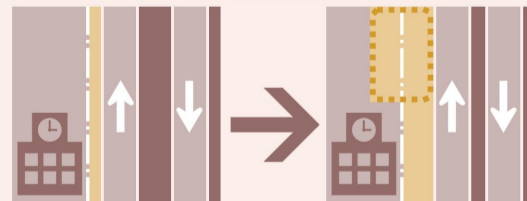
歩道を拡幅し溜まりの場所をつくる



Widen the Sidewalk

●王子動物園～JR灘駅間については車両通行量が比較的少なく迂回路も設定できるため、**自動車を上り方向の一方通行に制限**します。車道幅を小さくし、歩道幅の拡幅に充てます。また車道をシケイン状に**曲がりくねった形状**にし(現在カーブが付いている区間は曲がり強く)歩道に溜まりのスペースを捻出すと共に、車速の抑制による安全性の向上を図ります。

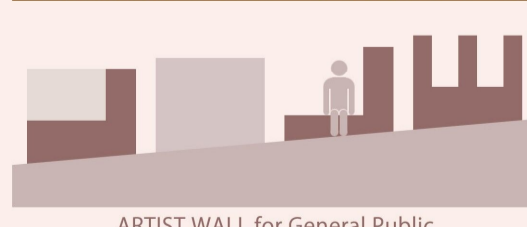
渚中学校と一体になった賑わいづくり



Community Revitalization

●阪神高速3号神戸線～県立美術館間については、比較的余裕のある中央分離帯の幅を縮めることで渚中学校側の歩道を拡幅します。中学校グラウンドの一部を取り込み、歩道レベルを緩やかに上げ、**グラウンドを望む段床状の観覧席**とイベントスペースをつくります。運動会や試合の応援、近隣団地の親子参加のイベント、フリーマーケットなどに活用できます。

市民等が出展できるアーティストウォール



ARTIST WALL for General Public

●アーティストウォールは様々な種類の作品に対応し、ガラスショーケース型、オブジェ類が置けるスペース型、壁面に描けるカンバス型を設けます。**数ヶ月ごとに新たな作品に入替え(塗り替え)**、新陳代謝を図ります。出展にあたっては有識者の審査を行なうと共に、来訪者の人気投票で出展期間を決めるようにし、常に水準の高い作品が通りに並ぶよう誘導します。

建物セットバックによる公開スペース



Public Open Space due to Building Setback

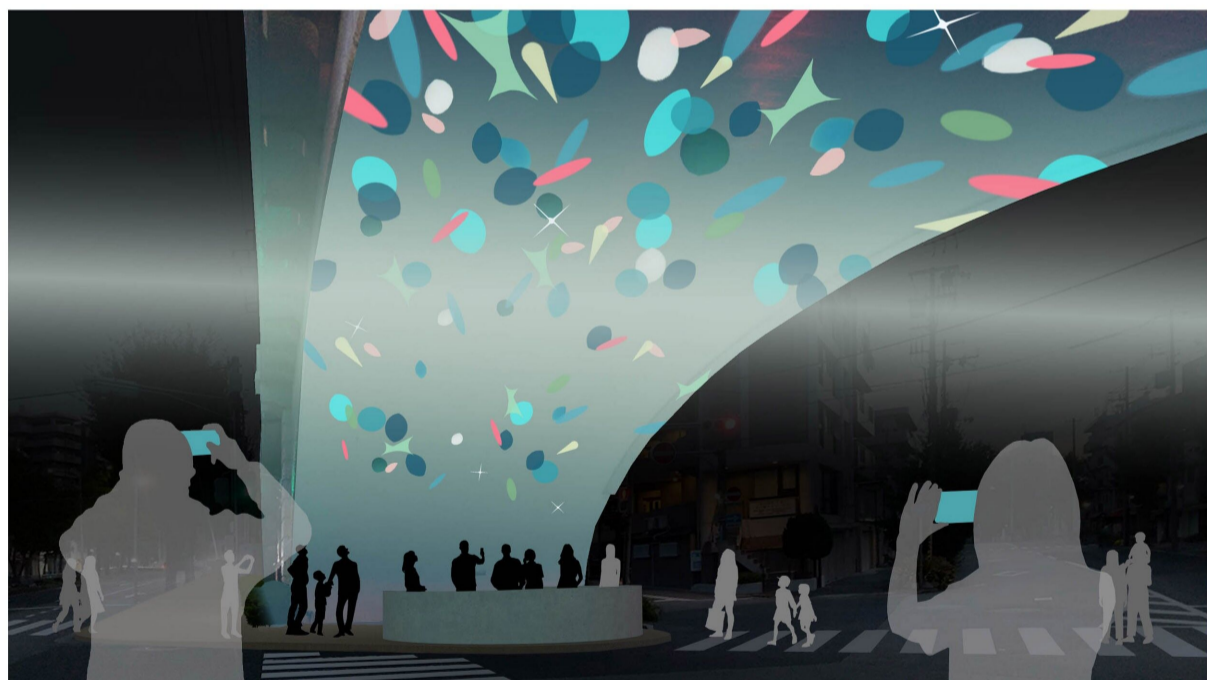
●新たにマンション等の開発を行う際、**新築建物の外壁セットバック部分**に歩行者が利用できる**公開スペース**の設置を促進します。現在神戸市の条例で一定以上の規模の建築物には緑化の義務が定められていますが、必要な緑地の面積の一部をベンチやアーティストウォールなどの公開スペースに代替できるようにし、ミュージアムロードを豊かな空間にします。



▲王子町公園：美術館巡りをする人や動物園を訪れる人などが憩える場所とします。学生が運営する店舗を設け、起業を夢見る学生に経験の機会をつくります。《視点①》



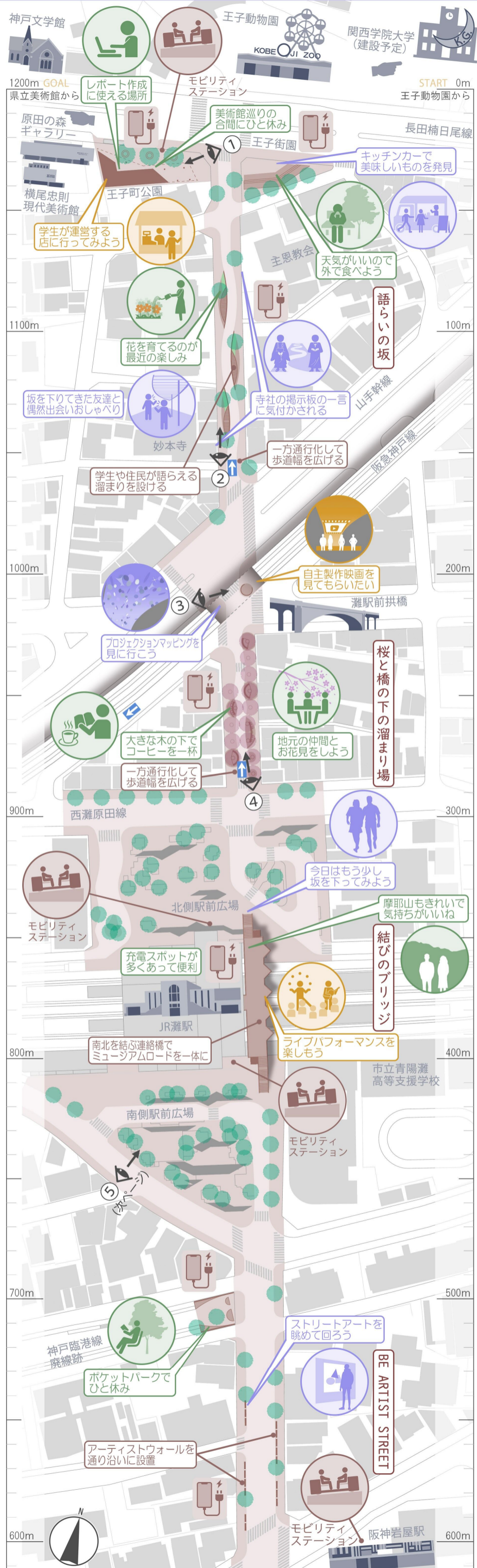
▲王子公園～阪急高架間：一方通行化する事で車道幅を小さくし、歩道幅の拡幅に充てます。また車道の曲がり強くして歩道に溜まりのスペースを捻出し、学生や住民が語らえる溜まりを設けます。《視点②》



▲灘駅前拱橋：アーチ底面に映画やプロジェクションマッピングの映像を写し、若きクリエイターの作品発表の場所にすると共に、土木遺産の歴史的価値の再認識につなげます。《視点③》



▲阪急高架～JR灘駅北口：街路樹(桜)に恵まれた環境を活かして、桜を囲むベンチやテーブルを配置し、花見の季節はもちろん、それ以外の季節でも緑の下でひとときを過ごせる場所にします。《視点④》

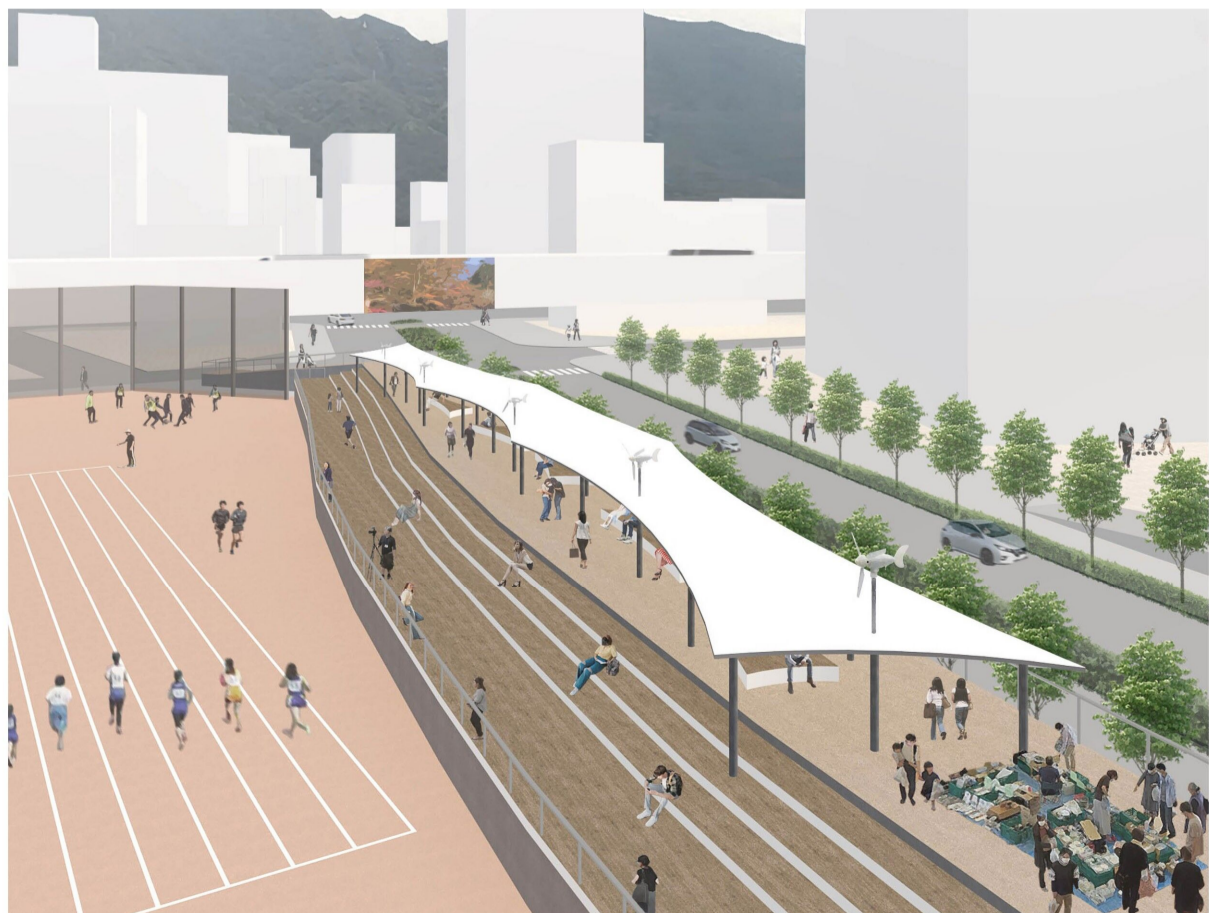




▲ JR 灘駅南北広場間：街路の軸線上に連絡橋を設ける事でミュージアムロードの南北のつながりを視覚的にも意識づけます。山側も海側も臨める視点場となると共に、ストリートパフォーマンスなども行える空間にします。《前ページ視点⑤》

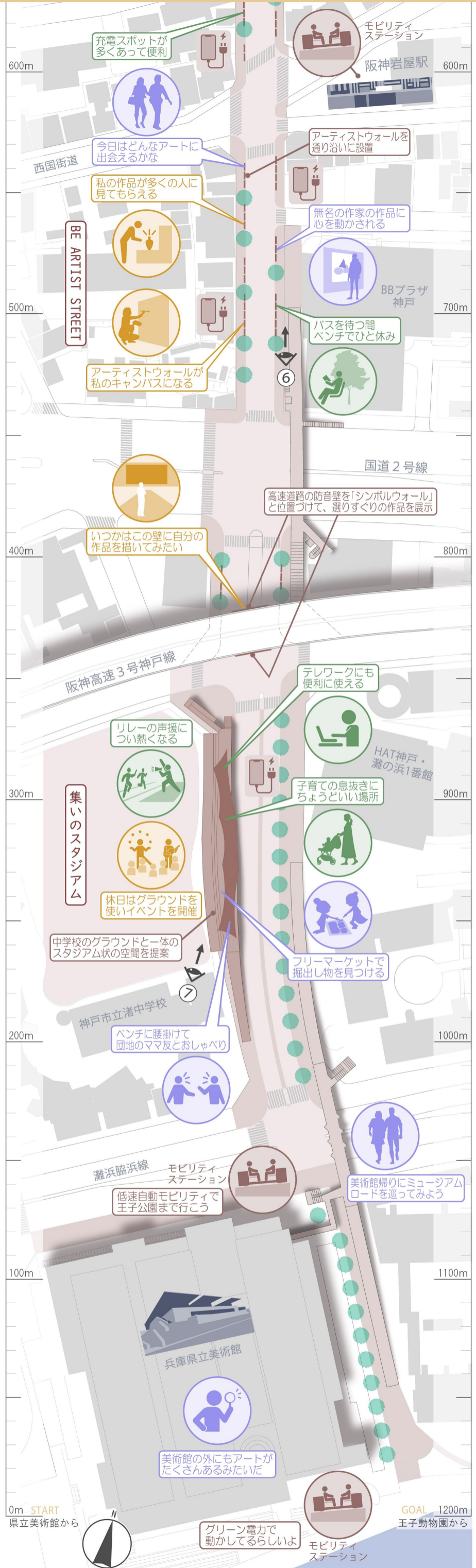


▲ JR 灘駅南口～阪神高速間：市民や学生が気軽に芸術表現ができる「アーティストウォール」を設置します。「自分がアーティストになる」通りとして、ここに作品を展示する事が目標になるような場所にします《視点⑥》



▲ 阪神高速～県立美術館間：市立渚中学校と一体化した集いの空間を提案します。グラウンドをスタジアムに見立て観覧席を兼ねた段床を設けます。イベントスペースとしてグラウンドを含めた活用をします。《視点⑦》

① ← → : パース視点



整備計画図2 (海側エリア) SCALE 1 : 1600